

赤門だより

vol. 55

特集

中学生の職業体験学習
～介護職の魅力を伝える～



中学生の職業体験学習 「介護職の魅力伝える」

介護老人保健施設なのはな館みさき

介護次長 飯田 崇



●職業体験の必要性

近年、文部科学省は子どもたちのフリーター志向の広がりやニートの増加、進路意識の低下を懸念して、学校教育の一環として生徒が事業所などの職場で働くことを通じ、仕事を実際に体験したり、働く人々と接したりする学習活動のひとつである『職業体験』の実施を重要視しています。そのため館山市では、市内にある中学校の2年生を対象に、様々な企業の協力を得て職業体験を毎年実施しています。

●将来に向けての人材育成

2018年現在館山市の高齢化率は38・6%と千葉県の高齢化率26・4%と比べてもあきらかに進んで進んでいます。館山市では介護が必要になる方が増える反面、地域の過疎化などの理由から、地元に残り就職する若者や介護職を選択し働くという若者が少

ないのが現状です。

そこで介護老人保健施設なのはな館みさき（以降、なのはな館という）では、将来安房地域で介護・福祉の仕事に携わる人材の輩出に貢献、また少しでも多くの子どもたちに介護・福祉の仕事に興味や関心を持つ機会を提供できればと考え、中学生の職業体験を積極的に受け入れています。

●介護職のやりがい

「将来の介護職に明るい兆しも」

なのはな館では、職業体験を行う生徒たちに介護の仕事のやりがいや、これからの介護・福祉業界の需要の高まりと処遇や国の方針を伝えています。

介護の仕事は、食事介助や排泄介助、入浴介助といった利用者様の生活援助が中心となるため、体力を必要とする場面が多くあり、介護職＝大変な仕事といった印象があるかもしれません。しか

し、仕事の楽しさや達成感、やりがいを感じることも多くある職業です。

例えば、今まで一人で食事や排泄をすることが難しかった方が、適切なケアやリハビリを受け、ご自身の力だけで出来るようになったり、日常生活の中で利用者様の笑顔や喜ばれている姿を見たとき、私たちもこの仕事をしていて良かったなと思えます。

また、国は今後さらに介護利用の需要が高まることが予測されている今、介護従事者の給与を増額する政策に取り組んでいます。最新の情報としては、「柔軟な運用を認めることを前提に、勤続年数が10年以上の介護福祉士を対象に平均で月8万円相当の処遇改善を行う」と発表しています。これまでに介護は大変なわりに給与が安いといったイメージを変え、処遇も良く安定した職業にする必要があると国が考えているからです。



3日間にわたり職業体験の受け入れを行いました。真剣な面持ちで話し合いを行い、リハビリ体操に取り組んでいます。



職業体験初日。利用者様の話に真剣に耳を傾ける姿が印象的でした。

このように、介護職の魅力をしっかり伝えていくことで、将来生徒たちが進路を考える際に介護・福祉を選択してくれるきっかけになると期待しています。

● **地域から必要とされる
事業所を目指して**

なのはな館では今後も少しでも介護・福祉の仕事に興味や関心をもってもらえるよう職業体験の受入や地元ボランティアを招いてのイベントを開催したりと幅広い世代と交流する場を積極的に設け、地域の皆様から必要とされる事業所になれるよう邁進していきます。

infomation

NEWS：第8回 安房認知症市民フォーラム開催

医療法人社団 慶勝会 理事長 田中耕一が所属する「安房地域の認知症を考える会」主催による市民フォーラムが、2018年10月7日（日）千葉県南総文化ホールにて開催されました。

今回は、「認知症と共に生きる～私が認知症になったら～」をテーマに、映像を交えながら、認知症患者の自宅での様子や、症状に合わせた在宅で受けられるサービスを紹介。認知症を初期・中期・後期に分け、それぞれの段階での症例や日常の様子、症状に合わせた在宅で受けられるサービス内容などを詳しく解説しました。来場者はメモをとったりするなど、熱心に耳を傾けていました。

【演者】

- ・ 社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院
認知症疾患医療センター センター長 細井尚人先生
- ・ 医療法人社団桂 七浦診療所 理事長 田中かつら先生
- ・ 医療法人明星会 東条メンタルホスピタル
認知症疾患医療センター センター長 金井重人先生

【司会・進行】

- ・ 医療法人社団 慶勝会 理事長 田中耕一

当日の映像はこちらのQRコードからご覧いただけます。



演者らの説明に災害時の認知症の方の避難時の留意点や受け入れ態勢など、様々な質問がありました。



田中 耕一による司会進行の様子。
地域の皆様の質問をまとめ、演者らの意見を伺います。

赤門整形外科内科 ご利用のご案内 (平成30年8月時点)

● 診療時間	月～金 (午前) 9:00～12:00 (午後) 14:00～18:00 土曜日 (午前) 9:00～12:00 (午後) 14:00～17:00
● リハビリテーション	月～金 8:30～19:00 土曜日 8:30～17:00
● 外来受付時間	月～金 8:30～18:00 土曜日 8:30～17:00
● 休診日	日・祝・祭日、年末年始 (12月30日～1月3日)



最新の外来予定はこちらのQRコードからご確認いただけます。



救急告示診療所・労災指定・生活保護法指定・原爆医療指定・公害・特定疾患・身体障害者福祉法指定医

医療法人社団 慶勝会 事業所一覧

赤門整形外科内科

〒294-0034 千葉県館山市沼 1619
TEL. 0470-22-0008 FAX. 0470-23-2836

介護老人保健施設 なのはな館 みさき

〒294-0303 千葉県館山市浜田 110-1
TEL. 0470-29-2700 FAX. 0470-29-2777

サテライト型小規模介護老人保健施設 なのはな館 なぎさ

〒294-0045 千葉県館山市北条 2832
TEL. 0470-24-2700 FAX. 0470-24-2701

なのはな訪問看護ステーション

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-24-3113 FAX. 0470-24-3117

ホームヘルプサービスなのはな

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-24-1226 FAX. 0470-24-3117

赤門ケアプランセンター

〒294-0034 千葉県館山市沼 1637-1
TEL. 0470-22-0023 FAX. 0470-23-6160

館山市地域包括支援センターなのはな

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604
TEL. 0470-22-1350 FAX. 0470-22-1351

館山市地域包括支援センターいちご

〒294-0043 千葉県館山市安布里 237-3
TEL. 0470-28-4115 FAX. 0470-28-4116

館山市認知症初期集中支援チームおれんじ

〒294-0034 千葉県館山市沼 1604-4
TEL. 0470-29-5301 FAX. 0470-29-5302

管理部

〒294-0034 千葉県館山市沼 1599 番地 1、1階
TEL. 0470-25-7300 FAX. 0470-25-7301

はじめ



私たち医療法人社団 慶勝会は、明治21年(1888年)産婦人科「赤門鈴木医院」の開設を礎として、時代ごとに地域のニーズにお応えすることを使命とし、これまで取り組んでまいりました。これからもこの使命を全うし続けてゆくためにも、絶えず邁進してまいります。

赤門の由来

江戸時代に南部藩(現在の盛岡)の御常宿として通称「南部屋」の名称で呼ばれていた鈴木家は交易の司処として南部藩主より、門柱に朱塗りを、塀の上には高張り(庇)を許されました。この朱塗りの門すなわち「赤門」が名称の由来として今日まで継承されています。



この一枚



介護老人保健施設なのはな館みさきの外壁をリニューアル!! 生まれ変わった姿をご覧ください。

医療法人社団 慶勝会広報誌「赤門だより」通巻55号
発行・責任:「赤門だより」編集発行室
千葉県館山市沼1599番地1、1階
TEL.0470-25-7300 FAX.0470-25-7301
ホームページ: <https://www.keishokai.or.jp>
発行日:平成30年12月15日(年3回)
編集・印刷・写真:管理部 総合企画